

「日水コン水インフラ財団」にける思い

とあ、ドキドキするふじゅはじめり

野村喜一理事長に聞く



一般財団法人日水コン水インフラ財団について

事業の目的

本財団は、地域の水インフラを支える研究、人材の育成、水文化の継承及び新しい技術、運用システム、事業開発に係る諸活動に対し助成・支援等を行うことにより、もって持続可能な地域の水インフラの実現に貢献し、地域活力の向上と豊かな水環境の創造に寄与することを目的とします。

事業の内容

- 1) 地域の水インフラを支える研究、人材育成、水文化の継承などの活動への助成
 - 2) 地域の水インフラの維持、機能向上、運用システムなどに関する新たな技術開発への助成及び資金調達支援・アドバイス
 - 3) 地域における水と親和性の高い新規事業・総合インフラ事業に係る創業・事業化に対する資金調達支援・アドバイス
 - 4) 地域の水インフラ維持等に有用な技術・運用システムの普及促進活動
 - 5) 本財団の活動成果の広報、水インフラに係る各種情報の発信
 - 6) その他本財団の目的を達成するために必要な事業
- なお、前項に掲げる事業は、本邦及び海外において行うものとします。



地域における水をベースに社会インフラのあり方を考える

「世界の水問題のために」と言われると問題が大きすぎて逆に何をやっていいのかわからなくなりますが、身近な水の問題なら自分でもできることが見えて、行動する人が増えそうです。

「グローバルな問題と地域での活動の間には、溝」があります。その溝を埋めていきたいです。豪雨対策にしても、気候変動から始まる水不足も、近所の道路に水が溜まっているから、といったところから始めるやり方だっただけであっていい。気候変動に比べれば小さな事かもしれないけれど、地域の雨をどうするか、というテーマなら地元の人も乗ってこれるでしょう。そうした地域に密着したモノとコト、そこから普遍性を創造できる活動を探していきたいと思っています。

そして将来的には、普遍的なコンセプトで地域と世界がつながり、人々が入り込み、それらが集積し、そこからさらに普遍性が生まれる。それが、財団が提供した価値です。そこに至るまで、長活動を継続していきたいです。

「地域」人」と結びつぐために

「まずは財団にける思いをお聞かせください。」

「気候変動やコロナ危機がまさに大きな困難に直面しているこの時期だからこそ、若者に夢を見てもらいたい。次の時代に何かを残したい。これが財団設立の起原です。」

「地域」人」と結びつぐために

「よく『シンクローバル、アクトローカル』と言われるのはなぜですか。」

「財団では今後、地域の水インフラを支える研究や人材の育成、水文化の継承などの地域活動に対し助成・支援等を行っていきます。その中で『シンクローバル、アクトローカル』をどう実現されるのでしょうか。」

「身近な行動に普遍的なコンセプトを付与する」

「例えは側溝のごみ拾いのような活動にも助成したいと思っております。ごみ拾いだけでは個別の活動で終わってしまうので、雨水マスを集めて洗濯機に使うような活動も考えています。」

「学生との交流で『地元を見ていなかった』と気づいた

「地域が大事だと気づかされたエピソードはありますか。」

「何のためか」の説明も必要です。自分の水がどこから来て、ウチの子がどこに流れるのか。地元の人の立場に立った説明が足りず、結果的に水水道のこれらを見直す際に地元の理解が得られませんでした。

「最後に一言お願いします。」

「私は趣味でもなんでも、心臓がドキドキすることが大好きです。スカイダイビングやゴカート、釣りの大物を釣上げる時には心拍数が上がります。財団でもドキドキするような人と活動に出会えることを楽しみにしています。」

「一口が減少していく中、これからは地域こそ何かを生み出すのだという思いを示したいと思えました。そのため、日水コンでは『地域に根差す』をキーワードに中期経営計画を作成していると考えています。」

「ここで考えるべきは『地域』とは何か、ということです。これまで日水コンにとっての地域とは、『イコール役所との関係性』ではなく、しかし私にそれだけではない、そこに住まわっている人、活動しておられるNPOなどの皆様と、直接つながらなければならない、という思いが地域を元気にできるかと思っています。これは日水コンではできません。」

「地域に根差す」をキーワードに中期経営計画を作成していると考えています。」

「『よく』シンクローバル、アクトローカル』と言われるのはなぜですか。」

「身近な行動に普遍的なコンセプトを付与する」

「例えは側溝のごみ拾いのような活動にも助成したいと思っております。ごみ拾いだけでは個別の活動で終わってしまうので、雨水マスを集めて洗濯機に使うような活動も考えています。」

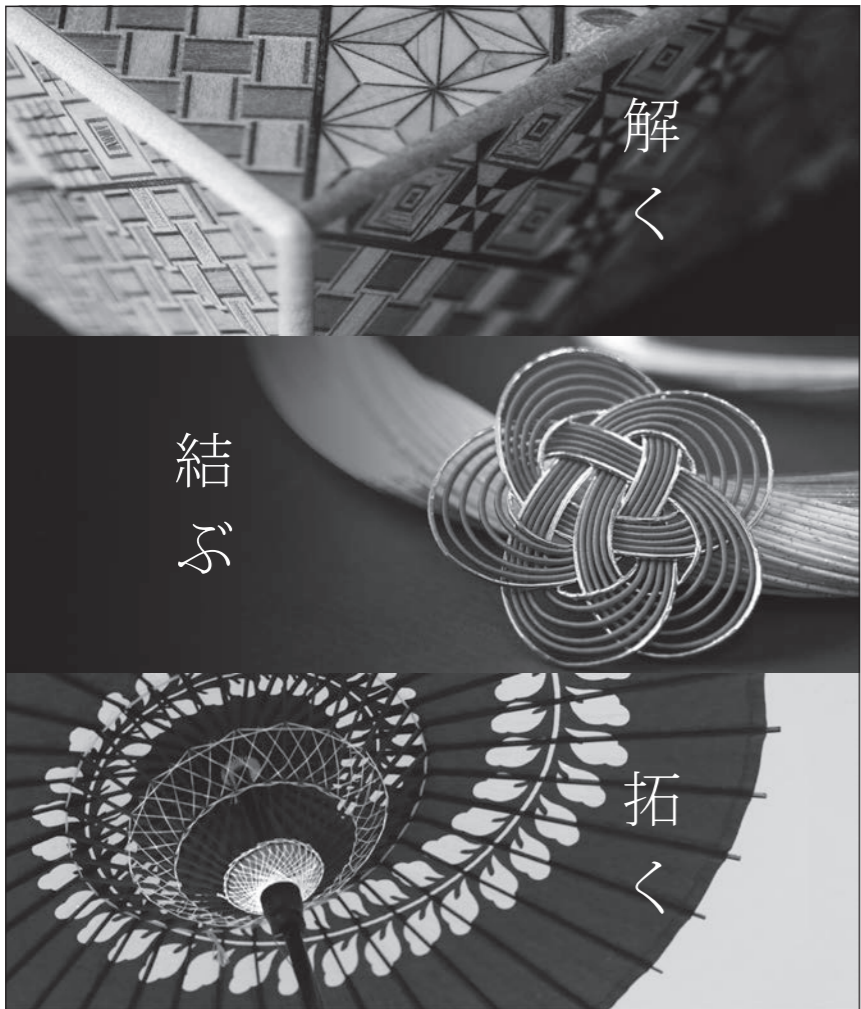
水インフラ企業だからできる社会貢献への挑戦!!



八丈島で15kgのカンパチを釣り上げた野村氏

「最後に一言お願いします。」

「私は趣味でもなんでも、心臓がドキドキすることが大好きです。スカイダイビングやゴカート、釣りの大物を釣上げる時には心拍数が上がります。財団でもドキドキするような人と活動に出会えることを楽しみにしています。」



解く

結ぶ

拓く

株式会社 日水コン

問題を解きほぐし、結びなおし、新たな未来を拓く。私たちは「水のインパクトカンパニー」です。



地域における水をベースに社会インフラのあり方を考える

水への想いを未来に つなごう

一般財団法人 日水コン水インフラ財団
Nissuicon Water Value-Up Foundation

理事長 野村喜一

〒163-1122 東京都新宿区西新宿6丁目22番1号(新宿スクエアタワー)
https://mizuinfa.or.jp/